概ね５年で実施する取組（案）について

資料－3

具体的な取組の柱 事項	具体的取組	実施する機関 阿南市	小松島市	那賀町	徳島県	気象台	四国地整	目標時期 阿南市	小松島市	那賀町	徳島県	気象台	四国地整	主な内容	課題の対応	阿南市 実施内容	小松島市 実施内容	那賀町 実施内容	徳島県 実施内容	徳島地方気象台 実施内容	四国地整 実施内容
1．円滑かつ迅速な避難行動のための取組																1．	1．	1．	1．	1．	1．
（1）平時から住民等へ避難行動のための周知・教育・訓練に関する事項																（2）	（2）	（2）	（2）	（2）	（2）
①想定最大規模降雨等による洪水を対象とした浸水想定区域の指定及び浸水シミュレーションの公表														①		①	①	①	①	①	①
					○		○				H29年度以降		実施済	浸水想定区域の指定	A，B，C				想定最大規模降雨による洪水を対象とした浸水想定区域の指定に向け検討		想定最大規模降雨による洪水を対象とした浸水想定区域をH28.5告示,事務所webにて公表 浸水想定区域を踏まえた洪水対応訓練の実施
					○		○				H29年度以降		実施済	浸水シミュレーションの公表					想定最大規模降雨による洪水を対象とした氾濫シミュレーションの公表に向け検討		想定最大規模降雨による洪水を対象とした浸水シミュレーションをH28.5本省webにて公表
②想定最大規模降雨による洪水を対象とした家屋倒壊等氾濫想定区域の公表														②		②	②	②	②	②	②
					○		○				H29年度以降		実施済	家屋倒壊等氾濫想定区域の公表	B，C				想定最大規模降雨による洪水を対象とした家屋倒壊等氾濫想定区域の公表に向け検討		想定最大規模降雨による洪水を対象とした家屋倒壊等氾濫想定区域をH28.5事務所webにて公表
③想定最大規模降雨等による洪水を対象とした洪水ハザードマップの作成														③		③	③	③	③	③	③
		○	○	○				H29年度以降	H29年度以降	H29年度以降				洪水ハザードマップの作成・周知	D，E，F，B，G，H	想定最大規模降雨による洪水を対象とした洪水ハザードマップの作成・周知	想定最大規模降雨による洪水を対象とした洪水（土砂災害）ハザードマップの改良・周知	想定最大規模降雨による洪水を対象としたハザードマップは、それが示されたときに検討			
					○		○				実施中		実施中	洪水ハザードマップ作成支援					自治体が作成するハザードマップの作成支援を継続		自治体が作成するハザードマップの作成支援を継続
④まるごとまちごとハザードマップの作成と周知														④		④	④	④	④	④	④
		○		○				実施中		H29年度以降				まるごとまちごとハザードマップの作成と住民への周知を実施	E	まるごとまちごとハザードマップの作成と住民への周知を継続		今後検討			
⑤住民等が避難行動を行うためのセミナー等の開催及び重要水防箇所等についての共同点検														⑤		⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
		○	○	○	○		○	実施中	H28年度以降	H28年度以降	H29年度以降		実施中	住民等が避難行動を行うためのセミナー等の開催	I，J	出水期まで水防連絡会にて市長以下関係者でセミナー等を実施強化	減災対策協議会等で市長等が出水時の対応を確認	出水期までに町長以下関係者でセミナー等を実施	毎年出水期までに関係者でセミナー等を実施		毎年出水期までに水防連絡会にて市長以下関係者でセミナー等を実施強化
		○		○	○		○	実施中		実施中	実施中		実施中	重要水防箇所等共同点検の実施		毎年出水期までに関係者で重要水防箇所等の点検を継続		毎年出水期までに河川管理者（県），町，消防署，水防団等関係者で、重要水防箇所等の点検を継続	毎年出水期までに関係者で重要水防箇所等の点検を継続		毎年出水期までに関係者で重要水防箇所等の点検を継続

具体的な取組の柱 事項 具体的取組	実施する機関 阿南市	小松島市	那賀町	徳島県	気象台	四国地整	目標時期 阿南市	小松島市	那賀町	徳島県	気象台	四国地整	主な内容	課題の対応	阿南市 実施内容	小松島市 実施内容	那賀町 実施内容	徳島県 実施内容	徳島地方気象台 実施内容	四国地整 実施内容
⑥効果的な水防災意識社会再構築に役立つ広報や資料を作成													⑥		⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
	○	○	○	○	○	○	H28年度以降	実施中	実施中	実施中	実施中	実施中	パンフレット･イベント･web等を活用した水災害広報の充実	I	阿南市の広報誌やwebを活用した水害に関する情報の充実化	チラシ･web等による広報･周知の充実化	那賀町の広報誌やwebにより水害情報を周知の充実化	出水期前に、市町に出水対策（水防に関する体制の充実･強化等）の文書による周知を充実化	防災センターなどお天気関連のイベントで洪水害について広報の充実化	避難判断水位程度規模以上の出水があった場合、出水パンフレット発行の充実化
⑦地域の寄り合い、各種団体の研修会、小中学校等における水防災意識社会再構築ビジョンに関する教育･訓練を実施													⑦		⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
	○	○	○	○	○	○	実施中	H28年度以降	H29年度以降	実施中	実施中	実施中	出前講座等を利用し水防災意識社会再構築ビジョンに関する教育･訓練を実施	I, K, L	小中学生や自主防災会等を対象に洪水被害の歴史や身を守るための手段、市の対策等について出前授業を継続	防災出前講座等の利用促進について検討を実施	自主防災組織等を対象に出前講座等を検討	出前講座を継続	出前講座などで洪水について広報を継続	浸水想定区域を踏まえた洪水対応訓練の実施 洪水被害の歴史、身を守るための手段、国の対策等について出前講座を継続
⑧住民の避難行動を促し、迅速な水防活動を支援するため、スマートフォン等を活用したリアルタイムの情報提供やプッシュ型情報の発信													⑧		⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧
				○	○	○				実施中	実施中	実施中	ライブ映像･メール配信サービス･ケーブルテレビ配信等を活用した情報発信及び拡充 web･報道機関･防災行政無線等を活用した情報発信	C, M, N, K				那賀町木頭出原にライブカメラ設置し、洪水時のケーブルテレビによる配信を継続 プッシュ型情報配信の継続及び受信者の拡充 河川水位の情報を徳島県県土防災情報管理システムや報道機関を通じての発信を継続	気象情報･警報･注意報、洪水予報等をweb･報道機関を通じて住民へ情報提供の継続 自治体や関係行政機関への情報提供の継続 気象庁webによる防災情報の拡充	那賀川河川事務所所管の那賀川･桑野川河川管理用CCTV画像の常時配信の箇所を拡充、防災情報メール配信サービス受信者の拡充、川の防災情報による情報提供の継続 情報をwebや報道機関を通じて発信を継続
	○	○	○				実施中	実施中	実施中				防災行政無線、登録制メール、web、災害時情報共有システム、ケーブルテレビ自主放送チャンネル等の活用		防災無線、登録制メール、web、災害時情報共有システム等の活用 適時の避難勧告等の発令には川の防災情報での河川水位の把握、洪水時は主に徳島県県土防災情報管理システムをモニターし、各河川の水位現況及び水位上昇速度を確認	緊急速報メール･防災行政無線の利活用 河川水位の把握のため、洪水時は徳島県県土防災情報管理システム、川の防災情報をモニターし、各河川の水位現況及び水位上昇速度を確認	ケーブルテレビや防災行政無線による告知端末や屋外放送設備で避難勧告等の放送、那賀町災害情報メール配信（職員，消防団）、緊急速報メール、広報車による周知、災害時情報共有システムへの情報提供、ケーブルテレビ文字情報配信、那賀川河川事務所長から那賀町長へのホットライン、リエゾンやダム管理者等からの情報を、ケーブルテレビのチャンネルで河川監視カメラの映像に載せて放映し、住民に情報提供、川の防災情報や徳島県県土防災情報管理システムにより、長安ロダムの流入･放流量や浸水地域の水位データを確認			
⑨長安ロダム操作に関する関係機関等への周知													⑨		⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨
	○		○	○	○	○	実施中		実施中	実施中	実施中	実施中	毎年出水期までに関係機関を対象とした放流に関する周知会を実施	K	毎年、長安ロダム放流警報周知会に参加		毎年、長安ロダム放流警報周知会に参加	毎年、長安ロダム放流警報周知会に参加	毎年、長安ロダム放流警報周知会に参加	毎年出水期までに関係機関を対象とした長安ロダム放流に関する周知会を実施。
	○		○			○	実施中		実施中			実施中	出前講座等の開催、那賀川河川事務所webや阿南市･那賀町の広報誌等への定期的な掲載		広報誌等への掲載を充実		広報誌等への掲載を充実			出前講座等の開催、那賀川河川事務所webや阿南市･那賀町の広報誌等への定期的な掲載を充実

具体的な取組の柱 事項	実施する機関						目標時期						主な内容	課題の対応	阿南市	小松島市	那賀町	徳島県	徳島地方気象台	四国地整
具体的な取組	阿南市	小松島市	那賀町	徳島県	気象台	四国地整	阿南市	小松島市	那賀町	徳島県	気象台	四国地整			実施内容	実施内容	実施内容	実施内容	実施内容	実施内容
（2）情報伝達、避難計画等に関する事項															（1）	（1）	（1）	（1）	（1）	（1）
①想定最大規模降雨による洪水を対象とした避難勧告に着目したタイムラインの作成及び改定													①		①	①	①	①	①	①
	○	○	○	○	○	○	H28年度以降	H28年度以降	H28年度以降	H28年度以降	H28年度以降	H28年度以降	那賀川･桑野川のタイムラインの改定又は改定検討 那賀川･桑野川のタイムラインの作成	T, S, Q, R	想定最大規模降雨による洪水を踏まえた那賀川･桑野川のタイムラインを改訂 関係機関（国･県･市･町）の行動状況や連携状況を踏まえ避難行動に関する水位等の精査	想定最大規模降雨による洪水を踏まえた那賀川のタイムラインの作成を検討 関係機関（国･県･市･町）の行動状況や連携状況を踏まえ避難行動に関する水位等の精査を検討	想定最大規模降雨による洪水を踏まえた那賀川のタイムラインを改訂 関係機関（国･県･市･町）の行動状況や連携状況を踏まえた避難行動に関する水位等の精査	想定最大規模降雨による洪水を踏まえた那賀川のタイムラインの改訂を検討 桑野川で作成を検討 関係機関（国･県･市･町）の行動状況や連携状況を踏まえ避難行動に関する水位等の精査	想定最大規模降雨による洪水タイムラインの改訂を検討 「危険度を色分けした時系列表示」「警報級の現象になる可能性」及び「メッシュ情報」の提供	想定最大規模降雨による洪水を踏まえた那賀川･桑野川のタイムラインに改訂 関係機関（国･県･市･町）の行動状況や連携状況を踏まえ避難行動に関する水位等の精査
	○	○	○	○	○	○	H29年度以降	H29年度以降	H29年度以降	H29年度以降	H29年度以降	H29年度以降	タイムラインによる訓練を実施		想定最大規模降雨による洪水を踏まえたタイムラインによる訓練の実施	想定最大規模降雨による洪水を踏まえたタイムラインによる訓練の実施を検討	想定最大規模降雨による洪水を踏まえたタイムラインによる訓練の実施を検討	想定最大規模降雨による洪水を踏まえたタイムラインによる訓練に参加	想定最大規模降雨による洪水を踏まえたタイムラインによる訓練に参加	想定最大規模降雨による洪水を踏まえたタイムラインによる訓練を実施
②氾濫が発生した場合、浸水区域となる地区名まで表示した洪水予報文の改良及び洪水予報文等の伝達等													②		②	②	②	②	②	②
				○	○	○				H28年度以降	実施中	実施中	洪水予報文の改良及び洪水予報文作成訓練及び洪水予報文等の伝達を実施	I				氾濫警戒情報等の伝達を実施	那賀川河川事務所と気象台での演習を実施 氾濫が発生した場合の発表の対象区域や避難の切迫性等が市町長や住民に確実に伝わる浸水区域として対象となる地区名まで表示した洪水予報文の改良を継続	氾濫が発生した場合の発表の対象区域や避難の切迫性等が市町長や住民に確実に伝わる浸水区域として対象となる地区名まで表示した洪水予報文の改良及び必要に応じて改良を継続 小松島市への情報提供を追加 那賀川河川事務所と気象台での演習及び伝達を実施
③想定最大規模降雨等による洪水を対象とした浸水想定区域の指定及び浸水シミュレーションの公表													③		③	③	③	③	③	③
				○		○				H29年度以降		実施済	浸水想定区域の指定	A, B, C				想定最大規模降雨による洪水を対象とした浸水想定区域の指定に向け検討		想定最大規模降雨による洪水を対象とした浸水想定区域をH28.5告示,事務所webにて公表
				○		○				H29年度以降		実施済	浸水シミュレーションの公表					想定最大規模降雨による洪水を対象とした浸水ナビの公表に向け検討		想定最大規模降雨による洪水を対象とした浸水シミュレーションをH28.5本省webにて公表
④想定最大規模降雨による洪水を対象とした家屋倒壊等氾濫想定区域の公表													④		④	④	④	②	④	④
				○		○				H29年度以降		実施済	家屋倒壊等氾濫想定区域の公表	B, C				想定最大規模降雨による洪水を対象とした家屋倒壊等氾濫想定区域の公表に向け検討		想定最大規模降雨による洪水を対象とした家屋倒壊氾濫想定区域をH28.5事務所webにて公表
⑤想定最大規模降雨等による洪水を対象とした広域避難計画の作成及び支援、避難場所の設定													⑤		⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
	○	○	○	○		○	H28年度以降	H28年度以降	H28年度以降	H28年度以降		H28年度以降	広域避難に関する関係市町等との調整･作成･支援、避難場所･経路の検討	H, F, D	近隣市町等との広域避難計画の作成及び避難経路の検討	近隣市町等との広域避難計画の作成及び避難経路の検討	近隣市町等との広域避難計画の作成及び避難経路の検討	広域避難計画の支援を実施		広域避難計画の支援を実施

具体的な取組の柱 事項	実施する機関						目標時期						主な内容	課題の対応	阿南市	小松島市	那賀町	徳島県	徳島地方気象台	四国地整
具体的な取組	阿南市	小松島市	那賀町	徳島県	気象台	四国地整	阿南市	小松島市	那賀町	徳島県	気象台	四国地整			実施内容	実施内容	実施内容	実施内容	実施内容	実施内容
⑥住民の避難行動を促し、迅速な水防活動を支援するため、スマートフォン等を活用したリアルタイムの情報提供やプッシュ型情報の発信													⑥		⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
				○	○	○				実施中	実施中	実施中	ライブ映像･メール配信サービス･ケーブルテレビ配信等を活用した情報発信及び拡充 web･報道機関･防災行政無線等を活用した情報発信	C, M, N, K				那賀町木頭出原にライブカメラ設置し、洪水時のケーブルテレビによる配信を継続 プッシュ型情報配信の継続及び受信者の拡充 河川水位の情報を徳島県県土防災情報管理システムや報道機関を通じての発信を継続	気象情報･警報･注意報、洪水予報等をweb･報道機関を通じて住民へ情報提供の継続 自治体や関係行政機関への情報提供の継続 気象庁webによる防災情報の拡充	那賀川河川事務所所管の那賀川･桑野川河川管理用CCTV画像の常時配信の箇所を拡充、防災情報メール配信サービス受信者の拡充、川の防災情報による情報提供の継続 情報をwebや報道機関を通じて発信を継続
	○	○	○				実施中	実施中	実施中				防災行政無線、登録制メール、web、災害時情報共有システム、ケーブルテレビ自主放送チャンネル等の活用		防災無線、登録制メール、web、災害時情報共有システム等の活用 適時の避難勧告等の発令には川の防災情報での河川水位の把握、洪水時は主に徳島県県土防災情報管理システムをモニターし、各河川の水位現況及び水位上昇速度を確認	緊急速報メール･防災行政無線の利活用 河川水位の把握のため、洪水時は徳島県県土防災情報管理システム、川の防災情報をモニターし、各河川の水位現況及び水位上昇速度を確認	ケーブルテレビや防災行政無線による告知端末や屋外放送設備で避難勧告等の放送、那賀町災害情報メール配信（職員，消防団）、緊急速報メール、広報車による周知、災害時情報共有システムへの情報提供、ケーブルテレビ文字情報配信、那賀川河川事務所長から那賀町長へのホットライン、リエゾンやダム管理者等からの情報を、ケーブルテレビのチャンネルで河川監視カメラの映像に載せて放映し、住民に情報提供、川の防災情報や徳島県県土防災情報管理システムにより、長安口ダムの流入･放流量や浸水地域の水位データを確認			
⑦洪水時における迅速かつ的確な情報提供等													⑦		⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
	○		○	○		○	実施中		実施中	実施中		実施中	災害発生のおそれがある場合には関係市町にホットライン等により情報提供	I, P, Q	災害発生のおそれがある場合は、那賀川河川事務所長から阿南市災害対策本部長（通常は阿南市長）に情報伝達有り		災害発生のおそれがある場合は、那賀川河川事務所長から那賀町災害対策本部長（通常は那賀町長）に情報伝達有り	災害発生のおそれがある場合は、阿南市、那賀町に対する情報伝達を充実		災害発生のおそれがある場合は、タイムラインの各段階において那賀川河川事務所長から阿南市長･那賀町長にホットラインを充実
	○		○	○		○	実施中		実施中	実施中		実施中	災害発生のおそれがある場合には関係市町にリエゾン等による情報収集及び情報提供		災害発生のおそれがある場合は河川管理者より派遣されたリエゾンにより情報の伝達･収集を実施		災害発生のおそれがある場合は河川管理者より派遣されたリエゾンにより情報の伝達･収集を実施	多数の人的被害，住家被害等が発生又は相応の被害を被るおそれがあるとき，災害対策南部支部長等の指示により，市町へ県職員を派遣		災害発生のおそれがある場合はリエゾンを市町に派遣し情報の伝達･収集を充実
⑧避難勧告等の発令基準の作成検討													⑧		⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧
				○	○	○				実施中	実施中	実施中	タイムライン等による避難勧告等発令基準の作成支援	R, S, T, U				那賀町の避難勧告に着目した事前防災行動計画（タイムライン）を作成	ホットラインによる今後の現象の見込みなどの解説	阿南市の避難勧告に着目した事前防災行動計画（タイムライン）を作成
	○	○	○				実施中	実施中	実施中				タイムラインや市町の地域防災計画等に避難勧告等発令基準を明記		阿南市の避難勧告等判断伝達マニュアルを作成し、災害種別毎、避難勧告等の発令基準を作成	避難勧告等の発令に関する基準を定め、地域防災計画に具体的な避難勧告の発令基準や対象地域を明記	タイムラインの見直しにより、避難勧告等の発令に関する基準を定め、具体的な避難勧告の発令基準を明記			

概ね５年で実施する取組（案）について

資料－３

具体的な取組の柱 事項 具体的取組	実施する機関 阿南市	小松島市	那賀町	徳島県	気象台	四国地整	目標時期 阿南市	小松島市	那賀町	徳島県	気象台	四国地整	主な内容	課題の対応	阿南市 実施内容	小松島市 実施内容	那賀町 実施内容	徳島県 実施内容	徳島地方気象台 実施内容	四国地整 実施内容
(3)円滑かつ迅速な避難に資する施設整備に関する事項															(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)
①住民の避難行動を促し、迅速な水防活動を支援するため、スマートフォン等を活用したリアルタイムの情報提供やプッシュ型情報の発信													①		①	①	①	①	①	①
				○	○	○				実施中	実施中	実施中	ライブ映像･メール配信サービス･ケーブルテレビ配信等を活用した情報発信及び拡充 web･報道機関･防災行政無線等を活用した情報発信	C, M, N, K				那賀町木頭出原にライブカメラ設置し、洪水時のケーブルテレビによる配信を継続 プッシュ型情報配信の継続及び受信者の拡充 河川水位の情報を徳島県県土防災情報管理システムや報道機関を通じての発信を継続	気象情報･警報･注意報、洪水予報等をweb･報道機関を通じて住民へ情報提供の継続 自治体や関係行政機関への情報提供の継続 気象庁webによる防災情報の拡充	那賀川河川事務所所管の那賀川･桑野川河川管理用CCTV画像の常時配信の箇所を拡充、防災情報メール配信サービス受信者の拡充、川の防災情報による情報提供の継続 情報をwebや報道機関を通じて発信を継続
	○	○	○				実施中	実施中	実施中				防災行政無線、登録制メール、web、災害時情報共有システム、ケーブルテレビ自主放送チャンネル等の活用		防災無線、登録制メール、web、災害時情報共有システム等の活用 適時の避難勧告等の発令には川の防災情報での河川水位の把握、洪水時は主に徳島県県土防災情報管理システムをモニターし、各河川の水位現況及び水位上昇速度を確認	緊急速報メール･防災行政無線の利活用 河川水位の把握のため、洪水時は徳島県県土防災情報管理システム、川の防災情報をモニターし、各河川の水位現況及び水位上昇速度を確認	ケーブルテレビや防災行政無線による告知端末や屋外放送設備で避難勧告等の放送、那賀町災害情報メール配信(職員，消防団)、緊急速報メール、広報車による周知、災害時情報共有システムへの情報提供、ケーブルテレビ文字情報配信、那賀川河川事務所長から那賀町長へのホットライン、リエゾンやダム管理者等からの情報を、ケーブルテレビのチャンネルで河川監視カメラの映像に載せて放映し、住民に情報提供、川の防災情報や徳島県県土防災情報管理システムにより、長安ロダムの流入･放流量や浸水地域の水位データを確認		
②円滑かつ迅速な避難に資する施設(ハード)整備等													②		②	②	②	②	②	②
				○		○				実施中		H32年度	堤防整備の実施	V, W, X				無堤地区の那賀町和食地区で堤防の整備を継続 那賀川の支川(宮ヶ谷川)では、宅地嵩上げ方式による整備を継続 木頭出原地区では、河道拡幅を継続		無堤地区である加茂地区の堤防の整備にH27より着手
						○						実施中	浸透等に対する堤防質的強化対策の実施							那賀川直轄管理区間の漏水対策を継続
				○		○				実施中		実施中	河道内樹木伐採の実施					流下能力に支障が生じないように、流下を阻害する樹木の伐採を継続		流下能力に支障が生じないように、流下を阻害する樹木の伐採を継続
				○		○				実施中		実施中	河道掘削の実施					流下能力に支障が生じないように、流下を阻害する局所的な堆積土砂撤去を継続		流下能力に支障が生じないように、流下を阻害する局所的な堆積土砂撤去を継続
						○						H31年度	長安ロダム改造の実施							長安ロダムの洪水調節能力向上等のため改造事業を継続
						○						実施中	長安ロダム堆砂対策の実施							長安ロダムの有効貯水容量の減少を抑えるため堆砂対策を継続
						○						H28年度以降	堤防裏法尻の補強							堤防決壊までの時間を延ばす目的より裏法尻をブロック等で補強
						○						H29年度以降	計画高水位を超過した実績がある箇所について対策を検討							計画高水位を超過した実績がある箇所について対策を検討
③水位計･CCTV等の整備													③		③	③	③	③	③	③
				○		○				H29年度以降		実施中	無堤地区等の水位把握のための水位計等整備を検討	Y, P, M				水位計の整備		無堤地区等の実水位把握のための水位計等の整備を検討
				○		○				実施中		実施中	重要水防箇所等の監視を踏まえたCCTVカメラ等の設置･更新					CCTVカメラ等の設置済		重要水防箇所等の監視を踏まえた那賀川河川事務所所管の那賀川･桑野川河川管理用CCTVカメラの設置･更新を検討

概ね５年で実施する取組（案）について

資料－3

具体的な取組の柱 事項	具体的取組	実施する機関 阿南市	小松島市	那賀町	徳島県	気象台	四国地整	目標時期 阿南市	小松島市	那賀町	徳島県	気象台	四国地整	主な内容	課題の対応	阿南市 実施内容	小松島市 実施内容	那賀町 実施内容	徳島県 実施内容	徳島地方気象台 実施内容	四国地整 実施内容
2. 洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動の取組																2.	2.	2.	2.	2.	2.
(1)水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項																(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)
①連絡体制の確認と情報共有の強化														①		①	①	①	①	①	①
		○	○	○	○		○	実施中	実施中	H28年度以降	実施中		実施中	水防団等との連絡体制の再確認と情報共有等の強化	J, Z, AA	消防本部と水防団の情報共有を強化するための伝達系統システムの構築を検討 分団幹部研修で図上訓練を実施しており、今後も情報伝達訓練を実施	毎年情報伝達網の確認 水防団による定期的な訓練が実施できていないため今後検討	毎年出水期までに河川管理者（県），町，消防署，水防団等関係者で、重要水防箇所等の点検を実施	河川管理者と水防団等との重要水防区域点検時等において、連絡体制を強化 常時、河川パトロール実施者（阿南庁舎　非常勤職員　那賀庁舎　委託契約業者）からの状況報告を実施		河川管理者と水防団等とのそれぞれの河川巡視等で収集した情報の共有の強化 毎年出水期前に特別巡視訓練等を継続
		○		○	○		○	実施中		H29年度以降	実施中		実施中	樋門操作人との連絡体制の確認		台風前に樋門操作人に情報提供し、連絡体制を確認 訓練については今後検討		樋門操作について水防団は連携していないため今後検討	年度当初等に、樋門操作人と避難が必要なとき等について確認を実施		樋門操作人と連絡体制の強化及び避難判断基準等の確認を継続
②重要水防箇所等について水防団等と共同点検														②		②	②	②	②	②	②
		○		○	○		○	実施中		実施中	実施中		実施中	重要水防箇所等の共同点検及び水防団等との意見交換	I, J, Z, AA	毎年出水期前に重要水防箇所の共同点検を継続 毎年研修会及び幹部会を開催し意見交換を継続		毎年出水期までに河川管理者（徳島県），那賀町，消防署，水防団等関係者で、重要水防箇所等の点検を継続 毎年数回幹部会を開催し意見交換を継続	重要水防区域の点検を継続 水防団等との意見交換を継続		毎年出水期前に重要水防箇所の共同点検を継続 水防団等との意見交換を毎年継続
③水防団の円滑な水防活動を支援するため重要水防箇所の精査・見直し														③		③	③	③	③	③	③
					○		○				実施中		実施中	重要水防箇所の精査・見直し	J, AA				毎年出水期前に精査・見直しを継続		毎年出水期前に精査・見直しを継続
④自主防災組織等の水防活動への参画を促進し、関係機関が連携した水防訓練の実施														④		④	④	④	④	④	④
		○	○	○	○		○	実施中		H29年度以降	実施中		実施中	自主防災組織・水防団等を対象に、水防工法の訓練を実施	Z	阿南市の総合防災訓練を通して水防工法の練度向上を図る	水防団・自主防災組織・消防署・危機管理課職員等の参加を検討	浸水地域の自主防災組織が夜間避難訓練を毎年秋に実施	那賀川河川事務所と連携し、水防工法の訓練を実施		水防団等の団員内に、水防工法の訓練を練度向上
⑤円滑かつ迅速な避難に資する施設（ハード）整備等														⑤		⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
					○		○				実施中		H32年度	堤防整備の実施	V, W, X				無堤地区の那賀町和食地区で堤防の整備を継続 那賀川の支川（宮ヶ谷川）では、宅地嵩上げ方式による整備を継続 木頭出原地区では、河道拡幅を継続		無堤地区である加茂地区の堤防の整備にH27より着手
							○						実施中	浸透等に対する堤防質的強化対策の実施							那賀川直轄管理区間の漏水対策を継続
					○		○				実施中		実施中	河道内樹木伐採の実施					流下能力に支障が生じないように、流下を阻害する樹木の伐採を継続		流下能力に支障が生じないように、流下を阻害する樹木の伐採を継続
					○		○				実施中		実施中	河道掘削の実施					流下能力に支障が生じないように、流下を阻害する局所的な堆積土砂撤去を継続		流下能力に支障が生じないように、流下を阻害する局所的な堆積土砂撤去を継続
							○						H31年度	長安ロダム改造の実施							長安ロダムの洪水調節能力向上等のため改造事業を継続
							○						実施中	長安ロダム堆砂対策の実施							長安ロダムの有効貯水容量の減少を抑えるため堆砂対策を継続
							○						H28年度以降	堤防裏法尻の補強							堤防決壊までの時間を延ばす目的より裏法尻をブロック等で補強
							○						H29年度以降	計画高水位を超過した実績がある箇所について対策を検討							計画高水位を超過した実績がある箇所について対策を検討

具体的な取組の柱 事項	実施する機関						目標時期						主な内容	課題の対応	阿南市	小松島市	那賀町	徳島県	徳島地方気象台	四国地整
具体的な取組	阿南市	小松島市	那賀町	徳島県	気象台	四国地整	阿南市	小松島市	那賀町	徳島県	気象台	四国地整			実施内容	実施内容	実施内容	実施内容	実施内容	実施内容
⑥住民の避難行動を促し、迅速な水防活動を支援するため、スマートフォン等を活用したリアルタイムの情報提供やプッシュ型情報の発信													⑥		⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
				○	○	○				実施中	実施中	実施中	ライブ映像･メール配信サービス･ケーブルテレビ配信等を活用した情報発信及び拡充 web･報道機関･防災行政無線等を活用した情報発信	C, M, N, K			那賀町木頭出原にライブカメラ設置し、洪水時のケーブルテレビによる配信を継続 プッシュ型情報配信の継続及び受信者の拡充 河川水位の情報を徳島県県土防災情報管理システムや報道機関を通じての発信を継続	気象情報･警報･注意報、洪水予報等をweb･報道機関を通じて住民へ情報提供の継続 自治体や関係行政機関への情報提供の継続 気象庁webによる防災情報の拡充	那賀川河川事務所所管の那賀川･桑野川河川管理用CCTV画像の常時配信の箇所を拡充、防災情報メール配信サービス受信者の拡充、川の防災情報による情報提供の継続 情報をwebや報道機関を通じて発信を継続
	○	○	○				実施中	実施中	実施中				防災行政無線、登録制メール、web、災害時情報共有システム、ケーブルテレビ自主放送チャンネル等の活用		防災無線、登録制メール、web、災害時情報共有システム等の活用 適時の避難勧告等の発令には川の防災情報での河川水位の把握、洪水時は主に徳島県県土防災情報管理システムをモニターし、各河川の水位現況及び水位上昇速度を確認	緊急速報メール･防災行政無線の利活用 河川水位の把握のため、洪水時は徳島県県土防災情報管理システム、川の防災情報をモニターし、各河川の水位現況及び水位上昇速度を確認	ケーブルテレビや防災行政無線による告知端末や屋外放送設備で避難勧告等の放送、那賀町災害情報メール配信(職員，消防団)、緊急速報メール、広報車による周知、災害時情報共有システムへの情報提供、ケーブルテレビ文字情報配信、那賀川河川事務所長から那賀町長へのホットライン、リエゾンやダム管理者等からの情報を、ケーブルテレビのチャンネルで河川監視カメラの映像に載せて放映し、住民に情報提供、川の防災情報や徳島県県土防災情報管理システムにより、長安口ダムの流入･放流量や浸水地域の水位データを確認		
⑦河川水位等に係る情報提供													⑦		⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
	○	○	○	○		○	実施中	実施中	実施中	実施中		実施中	web･報道機関･防災行政無線等を利用した情報提供	C, M, N, K	国から水防警報を受け水防団を待機、出動 災害発生のおそれがある場合は、那賀川河川事務所長から阿南市災害対策本部長(通常は市長)に情報伝達有り 避難情報は河川水位にもとずき発令しているが、実際の無堤地区の避難路の浸水状況について現場を視認する以外把握する手段がない 加茂地区等の居住地側水位は内水センサー情報を収集	防災行政無線によるサイレン吹鳴及び避難勧告等の放送 緊急速報メール配信 市webによる情報発信 広報車による周知 テレビ等への情報提供(県災害情報共有システムを通じてLアラートへ)	CATVや防災行政無線による告知端末や屋外放送設備で避難勧告等の放送、那賀町災害情報メール配信(職員，消防団)、緊急速報メール、広報車による周知、災害時情報共有システムへの情報提供、CATV文字情報配信、那賀川河川事務所長から那賀町長へのホットライン、リエゾンやダム管理者等からの情報を、CATVのチャンネルで河川監視カメラの映像に載せて放映し、住民に情報提供、川の防災情報や徳島県県土防災情報管理システムにより、長安口ダムの流入･放流量や浸水地域の水位データを確認	那賀町木頭出原にライブカメラ設置し、洪水時のケーブルテレビによる配信を継続 プッシュ型情報配信の継続及び受信者の拡充 河川水位の情報を徳島県県土防災情報管理システムや報道機関を通じての発信を継続		国土交通省が基準観測所の水位により水防警報を発表 また、加茂谷地区等の居住地側水位は内水センサー情報を伝達及び拡充 災害発生のおそれがある場合は、那賀川河川事務所長から阿南市等にホットラインの実施 河川水位、洪水予報、那賀川河川事務所所管の那賀川･桑野川河川管理用CCTV画像等の情報をweb や報道機関を通じて伝達及び拡充
⑧水防資機材の整備													⑧		⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧
	○	○	○	○		○	実施中	実施中	実施中	実施中		実施中	水防資機材を河川防災ステーション･水防倉庫等に配置	J	水防資機材の整備を拡充 河川防災ステーション倉庫、市役所前倉庫及び水防倉庫に水防資機材を備蓄 また各公民館に土のう袋、砂及びスコップを配置	水防資機材の整備を拡充 消防署、水防倉庫、消防分団倉庫に水防資機材を整備 土のう、砂をストック	水防資機材の整備を拡充 水防倉庫、地区水防倉庫に水防資機材を整備 本庁に土のう,土のう袋、各水防倉庫に土のう袋配備	水防資機材の整備を拡充 水防倉庫等に水防資機材を備蓄		水防資機材の整備を拡充 河川防災ステーション、水防倉庫等に水防資機材を備蓄

具体的な取組の柱 事項	具体的取組	実施する機関 阿南市	小松島市	那賀町	徳島県	気象台	四国地整	目標時期 阿南市	小松島市	那賀町	徳島県	気象台	四国地整	主な内容	課題の対応	阿南市 実施内容	小松島市 実施内容	那賀町 実施内容	徳島県 実施内容	徳島地方気象台 実施内容	四国地整 実施内容
（2）要配慮者利用施設や大規模工場等の自衛水防の推進に関する事項																（2）	（2）	（2）	（2）	（2）	（2）
①住民の避難行動を促し、迅速な水防活動を支援するため、スマートフォン等を活用したリアルタイムの情報提供やプッシュ型情報の発信														①		①	①	①	①	①	①
					○	○	○				実施中	実施中	実施中	ライブ映像･メール配信サービス･ケーブルテレビ配信等を活用した情報発信及び拡充 web･報道機関･防災行政無線等を活用した情報発信	C, M, N, K				那賀町木頭出原にライブカメラ設置し、洪水時のケーブルテレビによる配信を継続 プッシュ型情報配信の継続及び受信者の拡充 河川水位の情報を徳島県県土防災情報管理システムや報道機関を通じての発信を継続	気象情報･警報･注意報、洪水予報等をweb･報道機関を通じて住民へ情報提供の継続 自治体や関係行政機関への情報提供の継続 気象庁webによる防災情報の拡充	那賀川河川事務所所管の那賀川･桑野川河川管理用CCTV画像の常時配信の箇所を拡充、防災情報メール配信サービス受信者の拡充、川の防災情報による情報提供の継続 情報をwebや報道機関を通じて発信を継続
		○	○	○				実施中	実施中	実施中				防災行政無線、登録制メール、web、災害時情報共有システム、ケーブルテレビ自主放送チャンネル等の活用		防災無線、登録制メール、web、災害時情報共有システム等の活用 適時の避難勧告等の発令には川の防災情報での河川水位の把握、洪水時は主に徳島県県土防災情報管理システムをモニターし、各河川の水位現況及び水位上昇速度を確認	緊急速報メール･防災行政無線の利活用 河川水位の把握のため、洪水時は徳島県県土防災情報管理システム、川の防災情報をモニターし、各河川の水位現況及び水位上昇速度を確認	ケーブルテレビや防災行政無線による告知端末や屋外放送設備で避難勧告等の放送、那賀町災害情報メール配信（職員，消防団）、緊急速報メール、広報車による周知、災害時情報共有システムへの情報提供、ケーブルテレビ文字情報配信、那賀川河川事務所長から那賀町長へのホットライン、リエゾンやダム管理者等からの情報を、ケーブルテレビのチャンネルで河川監視カメラの映像に載せて放映し、住民に情報提供、川の防災情報や徳島県県土防災情報管理システムにより、長安ロダムの流入･放流量や浸水地域の水位データを確認			
②要配慮者利用施設における避難確保計画の作成･支援及び訓練の促進														②		②	②	②	②	②	②
		○	○	○	○		○	H28年度以降	H29年度以降	H29年度以降	H28年度以降		H28年度以降	要配慮者利用施設等と連携し、情報伝達訓練や避難訓練の計画の検討及び避難確保計画の作成に向けた支援	G, U, E, L	要配慮者利用施設と連携し、情報伝達訓練や避難訓練の計画の検討及び避難確保計画の作成に向けた支援の検討を実施	要配慮者利用施設･関係各課と連携した、情報伝達訓練や避難訓練の計画の検討及び避難確保計画の作成に向けた支援の検討を実施	要配慮者利用施設･関係各課と連携した、情報伝達訓練や避難訓練の計画の検討及び避難確保計画の作成に向けた支援の検討を実施	市町への支援の実施		情報伝達訓練等の支援を実施
③大規模工場等への浸水リスクの説明と水害対策等の啓発活動及び支援														③		③	③	③	③	③	③
					○		○				実施中		実施中	出前講座等を利用し大規模工場等へ浸水リスクの説明並びに水害対策の啓発	A, B, C, A D, K, L, G				大規模工場等への出前講座を実施		減災対策協議会発足の趣旨が企業等に対しリスク説明と対策の啓発活動を促す事を目的としており、大規模工場等への出前講座等を利用し浸水リスクの説明並びに水害対策の啓発を実施
					○		○				H29年度以降		実施済	浸水想定区域の指定					想定最大規模降雨による洪水を対象とした浸水想定区域の指定に向け検討		想定最大規模降雨による洪水を対象とした浸水想定区域をH28.5告示,事務所webにて公表
					○		○				H29年度以降		実施済	浸水シミュレーションの公表					想定最大規模降雨による洪水を対象とした氾濫シミュレーションの公表に向け検討		想定最大規模降雨による洪水を対象とした浸水ナビをH28.5本省webにて公表
		○	○					H28年度以降	H29年度以降					水防法改正に伴う大規模工場等の基準（用途及び規模）を条例等で制定等		水防法改正に伴う大規模工場等の基準（用途及び規模）を条例で制定	大規模工場等の位置づけを検討				
		○						H29年度以降						大規模工場等の避難確保計画作成に向けた支援		地域防災計画に大規模工場等の避難確保計画作成に向けた支援					
		○			○		○	H29年度以降			H29年度以降		H29年度以降	大規模工場等を対象とした自衛水防の支援		大規模工場と連携し、訓練等の自衛水防を支援			大規模工場と連携し、訓練等の自衛水防を支援		大規模工場と連携し、訓練等の自衛水防を支援
④行政機関、災害拠点病院等の水害時の対応等を検討														④		④	④	④	④	④	④
		○	○	○	○		○	H28年度以降	H28年度以降	H28年度以降	H28年度以降		H28年度以降	行政機関、災害拠点病院等の水害時対応等を検討	U, E	想定最大規模降雨等による水害対応等を検討	非常用発電設備を屋上に設置予定 想定最大規模降雨等による水害対応等を検討	計画規模降雨については庁舎や病院は、浸水被害を受けにくい場所にあるため、特段の対応無し 想定最大規模降雨等による水害対応等を検討	阿南庁舎では、水害の発生が予想される場合、電源系統の浸水対策を行い、災害対策南部支部(美波庁舎)を設置して対応、(執務室は2階)那賀庁舎では、水害の発生が予想される場合、電源系統の浸水対策を行い、災害対策南部支部(美波庁舎)を設置して対応(執務室は2階) 想定最大規模降雨等による水害対応等を検討		計画規模降雨による洪水の場合、事務所庁舎2階又は防災ステーションを拠点 想定最大規模降雨等による水害対応等を検討

概ね５年で実施する取組（案）について

資料－3

具体的な取組の柱 事項 具体的取組	実施する機関 阿南市	小松島市	那賀町	徳島県	気象台	四国地整	目標時期 阿南市	小松島市	那賀町	徳島県	気象台	四国地整	主な内容	課題の対応	阿南市 実施内容	小松島市 実施内容	那賀町 実施内容	徳島県 実施内容	徳島地方気象台 実施内容	四国地整 実施内容
3. 社会経済活動を取り戻すための排水活動及び施設運用等の強化の取組															3.	3.	3.	3.	3.	3.
①氾濫水を迅速に排除するため、排水施設情報の共有・排水手法等の検討を行い、想定最大規模降雨等により発生する洪水の氾濫を想定した排水計画の作成													①		①	①	①	①	①	①
				○		○				H28年度以降		H28年度以降	地形及び排水系統の調査並びに排水計画の作成 排水ポンプ車等の最適な配置計画の検討を実施	AB，AC				国、市町と排水機場、樋門、排水路等の情報共有を踏まえ、管理しているポンプ車等の適切な配置計画を検討		排水機場、樋門、排水路等の情報共有を踏まえ排水計画を作成、管理しているポンプ車等の適切な配置計画を検討、 他地整等からの排水ポンプ車等の受援計画を作成する
②排水施設、排水資機材の操作・運用等													②		②	②	②	②	②	②
				○		○				実施中		実施中	排水施設等の点検及び訓練	AB，AC				排水ポンプ車や排水資機材は平常時から定期的な保守点検を実施し、災害発生時の出動体制を確保 関係機関と連携し毎年度排水ポンプ車による訓練を実施 排水施設については、定期的な保守点検、操作方法等の確認を行い、災害発生時の稼働体制を確保		排水ポンプ車や照明車等の災害対策車両・機器は平常時から定期的な保守点検を行うとともに、機械を扱う職員等への訓練・教育も実施し、災害発生時の出動体制を確保 排水施設についても、定期的な保守点検、操作訓練等を実施し、災害発生時の稼働体制を確保
	○	○	○	○		○	実施中	実施中	実施中	実施中		実施中	排水施設等の操作及び運用		排水施設については国、県からの指導を得ながら運用 排水ポンプについては内水発生地区において災害時、国又は県に出動を要請	市内に排水機場、雨水ポンプ場等（県・市他管理）を設置しており、内水の上昇により排水を実施	現在のところ、浸水被害が起きても、本川の流量が減ればたちまち水は引くため、排水施設の設置はない 今後、徳島県浸水対策特別緊急事業により堤防が完成後、内水による浸水被害が起きた場合には排水施設を検討	災害発生時においては排水機場及び排水ポンプ車等の排水施設等を迅速に稼働する体制を確保		災害発生時においては排水機場及び排水ポンプ車等の排水施設等を迅速に稼働する体制を確保 他地整等から配備される排水ポンプ車等を受け入れるための受援計画を作成 内水被害の拡大を想定した排水ポンプ車等の増強
③長安ロダムの危機管理型運用方法の可能性検討													③		③	③	③	③	③	③
						○						H28年度以降	長安ロダム下流の被害軽減のため、洪水調節容量の有効活用について可能性を検討	W						長安ロダム改造及び堤防整備の進捗状況を考慮し長安ロダム下流の被害軽減のため、長安ロダムを有効活用する運用方法について可能性を検討